

# 募集要項

高等教育機関に学ぶ障害のある学生が増加し、修学環境の整備などが求められる中で、大学等高等教育機関の教職員に対する研修等の充実を図ることが求められています。

こうした状況を背景に、日本学生支援機構では、高等教育機関における障害学生支援に関する知識等の習得を目的として、大学・短期大学・高等専門学校の教職員を対象とした研修会を開催します。

## 1. 配信日程

	配信日	配信方法
基礎	9月21日(火曜日) 9月22日(水曜日)	受講決定者宛に、 <u>研修会受講用の URL (視聴 URL)</u> をメールにて送付いたします。当日、時間になりましたら、視聴 URL よりご受講ください。
応用	12月13日(月曜日) 12月14日(火曜日)	

※今年度は、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の影響によりウェブ配信での開催となります。

受講を希望される方はインターネット環境をご確認のうえ、お申込みください。

なお、従来の対面型研修会とは一部異なる内容になっております。

## 2. 募集人員

【基礎プログラム】200名程度

【応用プログラム】50名程度

## 3. 受講者の要件

### 【基礎プログラム】

次の要件すべてに該当する者

- (1) 大学・短期大学・高等専門学校の教職員
- (2) 障害学生支援に関わる基礎的な知識・技術の習得を希望する者  
(例: 障害学生支援に携わって間もない者等)

(3) 期間中研修に専念できる者(合計2日間のプログラムすべてを受講できる者)

※申し込み多数の場合、過去に基礎プログラムの受講経験がない者を優先します。

### 【応用プログラム】

次の要件すべてに該当する者

- (1) 大学・短期大学・高等専門学校において障害学生支援に関わる教職員
- (2) 期間中研修に専念できる者(合計2日間のプログラムすべてを受講できる者)
- (3) グループワークに積極的に取り組める者
- (4) 下記 A、B いずれかの要件を満たす者

A 障害学生支援に従事する経験合計月数が12ヶ月以上(5月1日現在)の教職員

B 「障害学生支援実務者育成研修会[基礎プログラム]」を修了した者(平成28~令和2年度)

※申し込み多数の場合、過去に応用プログラムの受講経験がない者を優先します。

#### 4. 受講料 無料

- ※ウェブ受講に伴う通信料につきましては、受講者のご負担となります。  
(1時間につき1GB程度の使用が見込まれます)

#### 5. 申込み

##### (1) 申込条件

- ・各大学等からの推薦によるものとします。学内で調整の上、お申込みください。

##### (2) 申込人数

- ・1校につき申込者は基礎・応用各1名とします。(同一の者でも可)
- ・定員に満たない場合は、追加申込を実施します。追加申込については、申込の受付期間(下記(4))後に、日本学生支援機構のウェブサイトでお知らせします。

##### (3) 申込方法

- ・日本学生支援機構下記ウェブサイトからお申込みください。  
URL:[https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu\\_shien/event/jitumu\\_kensyu/r3.html](https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/r3.html)  
※「基礎プログラム」と「応用プログラム」は、それぞれログインページが異なりますので、ご注意ください。
- ・詳しくは6ページ「申込方法について」をご参照ください。
- ・申込手続きの完了直後に、手続きの完了を知らせる自動送信メールが届きます。必ず受信を確認してください。

##### (4) 申込期間

- ・5月25日(火)11時00分～6月3日(木)16時00分

#### 6. 受講者の決定

##### (1) 受講者決定方法

- ・過去に受講していない学校を優先的に考慮し、申込多数の場合は、抽選で決定します。
- ・追加申込では先着順で決定します。

##### (2) 通知方法

- ・申込受付期間終了後、受講希望者に 電子メールにて通知します(6月中旬予定)。

#### 7. 期待される効果や研修内容

##### 【基礎プログラム】\*詳細はカリキュラム(4ページ)を参照

- ・障害のある学生が修学目的を達成するために必要なニーズに応じた円滑で効率的な支援を実施するための基本的な知識を得ることができる。
- ・学んだ基礎知識を元に支援方法の検討や情報共有を図ることができる。
- ・修学上必要な支援について関係者(学外者を含む)との連携・協力について手がかりを得ることができる。

##### 【応用プログラム】\*詳細はカリキュラム(5ページ)を参照

- ・支援ニーズに応じた支援方法の検討や、具体的な支援計画の策定や関係者との連携を行なうために必要な知識を得ることができる。
- ・研修で得られた知識を元に、支援方法や改善案を実践に結びつけ、関係者と連携・協力することができる。
- ・他校で実践している障害学生支援の現状を共有し、問題意識を高めることができる。
- ・研修会を通して、学内連携や理解を深めるきっかけを作ることができる。

## 8. インターネット環境

- ・本研修会はウェブ会議システム Zoom を利用してオンラインで実施します。
- ・当日はインターネットに安定して接続できるカメラ・マイク付のパソコンをご用意ください(タブレット・スマートフォン不可)。

【基礎プログラム】講義中は、カメラ・マイクはオフにします。個別に質問がある場合、カメラ・マイク機能が必要になります。

【応用プログラム】グループワークを行なうため、受講者全員カメラ・マイク機能が必須です。グループワークでは、Google ドライブを使用した共同作業を予定しています。

※研修会当日までに接続テストを行ないます。詳細は、受講決定者にご連絡をいたします。Zoom の操作に不安がある方は参加をお願いいたします。

## 9. その他

- (1) 研修会終了後に電子メールにてアンケートを送付いたします。研修会改善のため、ご協力をお願いいたします。また、受講者及び所属大学等にフォローアップアンケートへのご協力を依頼することがありますので、あらかじめご承知おきください。
- (2) 受講申込時に入力いただいた個人情報は、本研修会の実施・運営に際し必要な参加者名簿や資料等の作成に利用します。作成した資料については、その他の目的には利用いたしません。
- (3) 研修会で使用する資料は、受講決定者宛に閲覧 URL を送ります(研修会 1 週間前予定)。
- (4) 受講に際し、合理的配慮(情報保障)を希望する場合には、申込方法について(6ページ以降)をご参照の上、具体的な内容をご入力ください。なお、ご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 研修会資料の転用、研修内容の録音・録画・撮影等は固くお断りします。
- (6) 講師の講義中は、受講者の映像はオフ、音声はミュートにさせていただきます。
- (7) 研修会の改善に活用するため、主催者側で研修内容の録音・録画をさせていただきます。あらかじめご了承ください。なお、受講者のお名前、映像、音声は公表いたしません。
- (8) 受講者の OS・端末やネットワーク設定、Zoom のトラブル等により、当日受講いただけない場合、日本学生支援機構では対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- (9) 通信システム等の不具合により、通信が円滑に行なわれない場合があります。また、当日システム障害が発生した場合には研修会を中止させていただきます。あらかじめご了承ください。